# 世界に開かれたまち「ARAKAWA」 「国家戦略特区提案書」

## 目次

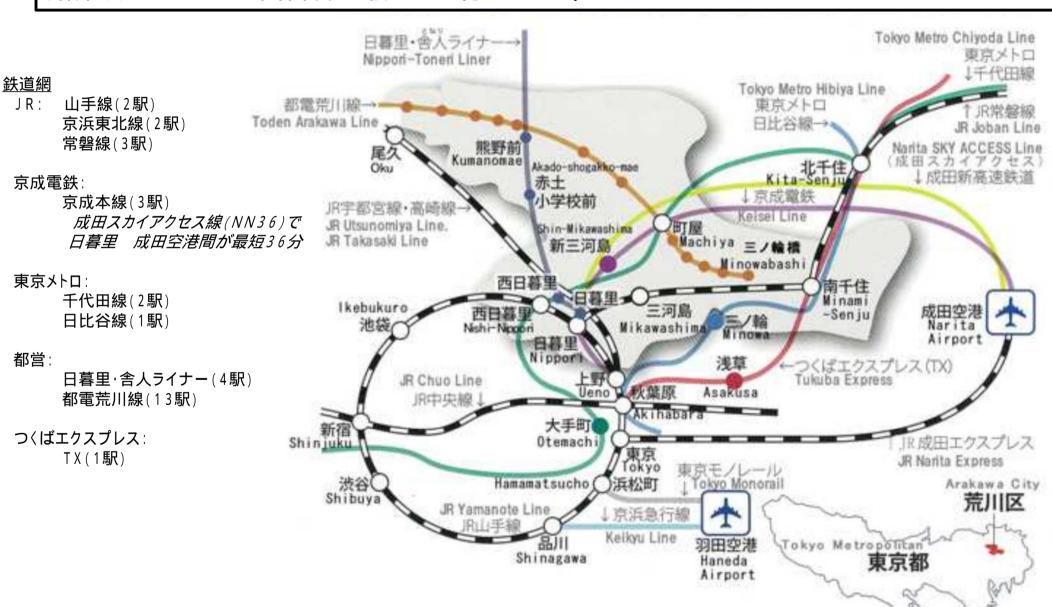
- (1)荒川区の概要交通アクセス魅力重点地域(日暮里地区)
- (2)提案の概要
- (3)提案項目

国際的なベンチャー企業等の起業促進 うるおいのある都市空間の整備 外国人来街者向けのサービスの提供

(4)世界に開かれたまち「ARAKAWA」

## (1) 荒川区の概要(交通アクセス)

区内には成田空港から最短36分でアクセス可能な日暮里駅をはじめ、多くの交通機関の 結節点となっている西日暮里駅などを有している。



## (1) 荒川区の概要(魅力)

区内には数多くの中小企業があり、多様な産業が集積するモノづくりの街として発展してきた。また、高度な技術を擁する匠の技など、優れた伝統文化がある。

「MACC プロジェクト」が牽引するものづくり

- ・2 千社以上のものづくり企業による新製品・新技術の開発
- ・「産学官」による連携

MACC: (M) モノづくり(A) あらかわ(C) シティ(C) クラスター

#### 伝統技術、匠の技

- ・高い技術と卓越した技能を持つ荒川区の「匠の技」
- ・伝統技術展や匠育成事業を通した伝統文化の継承

### 映像コンテンツを活用した情報発信

・東京藝術大学大学院映像研究科及び同大学卒業生との連携



伝統技術展



モノづくり見学・体験スポットガイド

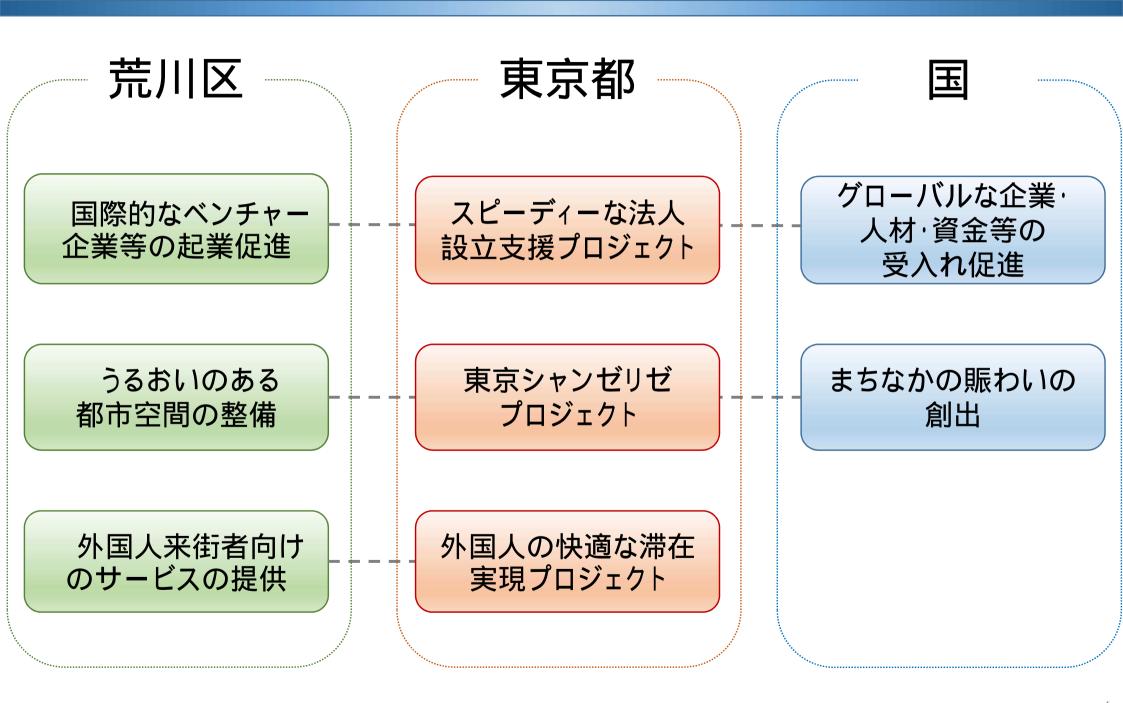
## (1) 重点地域(日暮里地区)

## 荒川区都市計画マスタープランの位置づけ

世界の玄関口である日暮里駅及び今後、駅前再開発を予定している西日暮里駅周辺を中心とする地区において、区内最大の交通結節点としての利便性の高さを活かしながら、商業・業務機能をはじめとする多様な都市機能が集積した国内外から人々が訪れる広域拠点を目指す。



## (2)提案の概要



## (2)提案の概要

ベンチャー企業の育成を含めた、国内外の人材が働きやすい環境を整備するとともに、安心して快適に過ごせるまちづくりをするために、規制緩和に取り組み、日暮里及び西日暮里地区を中心とした【世界に開かれたまち「ARAKAWA」】を実現する。

○国際的なベンチャー企業等 の起業促進

・法人設立の促進

②うるおいのある都市空間の 整備

・エリアマネジメント団体の活用

・オープンカフェ等の設置

③外国人来街者向けの サービスの提供

- ・外国語による観光サービスの提供
- ・デジタルサイネージの設置促進
- ・情報アクセス可能な環境の充実

世界に開かれたまち「ARAKAWA」の実現へ

# (3) 国際的なベンチャー企業等の起業促進

成田空港や都心部への交通アクセスの利便性を活かし、申請窓口の一本化や外国語での申請受付等を可能にして、起業しやすい環境を実現することにより、外国企業を含めた国内外の法人設立の促進を図る。

国際的なっ企業等の起業促進

法人設立の 促進 求める措置の内容

申請のワンストップ化

外国語での申請受付

## (3) うるおいのある都市空間の整備

オープンカフェ等の設置等により、うるおいのある都市空間を整備することにより、国内外から訪れやすい魅力あるまちにするとともに、働〈人にとっても心あふれる空間を創出する。 西日暮里駅前周辺の再開発地域を中心とした地域の整備を想定

求める措置の内容

寄付金控除等の税制優遇

利益の道路整備への還元

道路上に飲食店等の占用を許可

国道・都道・区道の区別ない占用要件を統一的に運用

エリアマネジ メント団体の 活用

魅力的な 都市空間の 創出

> オープンカ フェ等の設置

# (3) 外国人来街者向けのサービスの提供

外国語による観光サービスの提供や観光情報の多言語化、携帯端末等の利便性の向上を図ることにより、外国人でも気軽に訪れやすいまちづくりを行い、外国人が安心して長期滞在できる環境を整備する。

西日暮里駅前周辺の再開発地域を中心とした地域の整備を想定

外国人来街者の

利便性向上

外国語による 観光サービス の提供

デジタル サイネージの 設置促進

情報アクセス 可能な 環境の充実 求める措置の内容

外国語が話せるタクシー運転手による 有料観光サービスの提供

道路占用の許可対象としてデジタルサイネージを明確化

企業広告の表示に伴う財源確保の促進

無線LANアクセスポイントの 出力規制の緩和

## (4)世界に開かれたまち「ARAKAWA」

世界に開かれたまち「ARAKAWA」が実現することで、日本各地と世界各地をつなぎ、荒川区の魅力を発信するとともに、ヒト・モノ・カネ・情報等の双方向の行き来が可能となる。

